

<VI 展示研究報告 (6) >

地域連携・研究センター企画展

川本 利恵*

はじめに

平成28年(2016)度6月より、千代田三番町キャンパス1号館ロビーに展示ケース2台を常時置いて1年を通じて展示を行うことになったが、令和3(2021)年度5月末をもって廃止となった。展示ケースの管理・運用は地域連携・研究センター(以下「センター」という。)が所管し、展示企画・期間をセンターに申し込んで展示を行うため、最後となる企画を申込み開催した。

企画展「東京家政学院の学び」展

令和3(2021)年4月23日(金)から5月27日(金)にかけて「東京家政学院の学び」展を開催した。これは新入生を迎えるにあたり、本学の創立者大江スミの建学の精神や授業に対する考え方を伝えるとともに創立当初の学生の学びの内容がどのようなものだったかを垣間見る機会としてもらうために企画したものである。

大江スミ著作の教科書(写真1)、学生の講義ノートや和裁の部分縫い(写真2)を展示した。

学生は企画展開催時には分散登校していたが、4月26日(月)からオンライン授業へ変更となったため、会期中に見学できた者が少数であったことは残念であった。

展示資料一覧

資料名	年代	大きさ	著作者	備考
『家事実習教科書(全)』	昭和18(1943)年	20.3×14.3×1.0	大江スミ	河野要子(現姓:山下)使用 東京家政専門17回卒(昭和19(1944)年9月)
『礼儀作法全集』全九巻	昭和13-14 (1938-39)年	21.1×19.3×1.2	大江スミ	河野要子(現姓:山下)使用 東京家政専門17回卒(昭和19(1944)年9月)
講義ノート「西洋料理」	昭和元(1926)年	21.0×16.5×0.7		小池とみ子(小池登美、現姓同じ)使用 家政学院本科1回卒(昭和3(1928)年3月)
講義ノート「日本料理」	昭和2(1927)年	20.8×16.0×0.9		小池とみ子(小池登美、現姓同じ)使用 家政学院本科1回卒(昭和3(1928)年3月)
部分縫い	昭和3(1928)年	49.3×37.0他		2点 柳原敏子(現姓:安並)使用 家政学院本科3回卒(昭和5(1930)年3月)
講義ノート	昭和4(1929)年頃	20.9×16.4他		7冊(園芸、割烹(中村先生)、衣類整理、和裁、割烹、婦人衛生、看護) 柳原敏子(現姓:安並)使用 家政学院本科3回卒(昭和5(1930)年3月)



写真1 大江スミ著作教科書

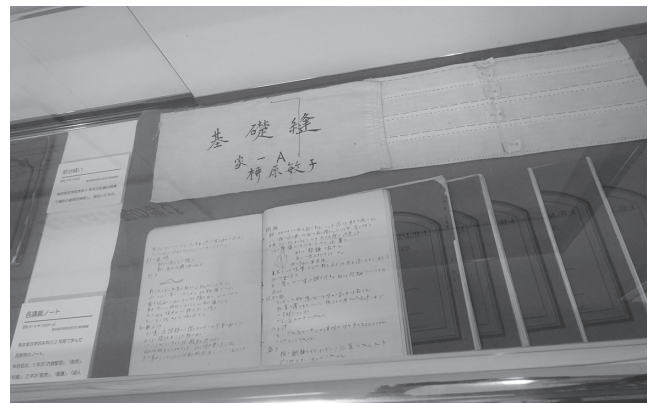


写真2 講義ノートと部分縫い

*川本 利恵(かわもと りえ) 令和3年度生活文化博物館学芸員